

①基本目標

資料4

基本目標1:正しくおいしく食べましょう!

(1)栄養・食生活

◇行政の取組み

【達成状況】 達成:○ 未達成:×

| 課題1:ライフスタイルに合わせた正しい食習慣を身につける | 令和3年度 | 令和4年度 |
|--|-------|-------|
| 取組①食に関する情報をまとめて発信できる場所を設置する | | |
| ・食育のパナーを作るなど、住民が活用しやすいようにホームページの整備を図る | ○ | ○ |
| ・若い世代が情報を得やすいように、多様な場所の開拓(駅・銀行・医療機関・商業施設など)や興味を持つ方法で食に関する情報を発信していく | ○ | ○ |
| 取組②料理教室など、食に関する体験の機会を増やす | | |
| ・若い世代(20~30歳代・中学生など)に対して料理教室などを開催し、食に関する体験の機会を増やす | ○ | ○ |
| 取組③地域での食生活改善行動がしやすい仕組みをつくる | | |
| ・各小学校区などで「あすなる会」が活動しやすいしくみをつくる | ○ | ○ |
| 取組④食に関する普及活動を実施する人材を育成する | | |
| ・「あすなる会」の養成講座の定期開催を目指す | ○ | ○ |
| ・「せいか食育劇団もぐもぐ」のメンバーの増員を図る | ○ | ○ |
| 取組⑤専門職による相談体制を充実させる | | |
| ・幼児健診(1歳6か月児健診・2歳児歯科健診・3歳6か月児健診)で栄養士による相談を増設し相談体制を充実させる | ○ | ○ |
| 取組⑥食に関する団体・組織のネットワークを強化する | | |
| ・若い母親世代に対し、食に興味を持ってもらうための取組を「あすなる会」や子育て支援センターと連携して実施する | ○ | ○ |
| ・商工会を通して、地域の商店で食の情報発信がスムーズにできるように連携していく | ○ | ○ |
| 課題2:全世代において「食育」への関心を高める | | |
| 取組①地域で一緒に料理をしたり食べる機会を増やす | | |
| ・「あすなる会」が実施する料理教室を増やせるように活動体制を強化する | ○ | ○ |
| 取組②食育の意味を知っている人を増やす | | |
| ・男性や若い世代に対して情報発信を強化する | ○ | ○ |
| 取組③体験型の食育イベントを増やす | | |
| ・せいか365プロジェクト「体感!野菜のそちちから」において、野菜に興味をもってもらうイベントなどを実施する | ○ | ○ |
| 達成率 | 100% | 100% |

【R4年度】●:継続実施 ★:再開・新規 【R5年度】○:継続実施 ☆:再開・新規

| |
|--|
| 【令和4年度に取り組んだこと】 |
| 【課題1】 |
| <ul style="list-style-type: none"> <取組①> ●「食」に関する啓発の充実、ホームページやリーフレット配架による情報発信の強化(配架数:3,348枚) ★食情報発信場所の拡充(新規:せいかガーデンシティ) <取組②> ★せいか365あすなるクッキング「親子の料理教室」の再開 ●「せいか食育劇団もぐもぐ」によるSNSを活用した食育劇の配信 <取組⑤> ●乳幼児健診、特定健診結果相談会、骨密度測定会で個別栄養相談を継続実施 <取組⑥> ★マタニティフェアにて産前産後向けレシピの配布と食の掲示を実施 |
| 【課題2】 |
| <ul style="list-style-type: none"> <取組②> ●広報誌やSNS、展示等を活用した「食育の意味」の周知を実施 <取組③> ●「いつも野菜カフェレストラン」や「わくわく健康里山の会」での食農体験の継続実施 |
| 【令和5年度の取組状況】 |
| <ul style="list-style-type: none"> ☆食生活改善推進員(あすなる会)養成講座の開催(R5年11月13日開講) ☆あすなる会による中学校での料理教室の再開 ☆親子クッキングの開催数の増設、子育て世代への周知の強化 ○母子手帳アプリ等を活用した「食」の啓発の実施 ☆「せいか食育劇団もぐもぐ」の町内保育所および幼稚園での公演の再開支援 |

基本目標1：正しくおいしく食べましょう！

(2) 歯と口の健康

◇行政の取組み

【達成状況】 達成：○ 未達成：×

| 課題1：生涯、自分の歯で食べる楽しみを味わうことができる | | 令和3年度 | 令和4年度 |
|---|---|-------|-------|
| 取組①歯の健康に関する情報を発信し、住民の歯の健康づくりに対する意識を高める | | | |
| | ・歯周病と生活習慣との関連や定期健診の必要性について、広報誌・ホームページの活用や公共機関、商業施設などを利用して啓発する | ○ | ○ |
| | ・歯科講演会を実施し、啓発を図る | × | ○ |
| | ・歯科情報に触れる機会が増えるよう、保健事業などで歯科情報を掲示する | ○ | ○ |
| 取組②歯科健診を受けやすい環境づくりを推進する | | | |
| | ・町内歯科医療機関の場所や診療科目情報をわかりやすいリーフレットにして配布する | ○ | ○ |
| | ・歯科医師会及び歯科衛生士と協議の場を持ち、健診を受けやすい環境づくりを進める | ○ | ○ |
| 達成率 | | 80% | 100% |

【R4年度】●：継続実施 ★：再開・新規 【R5年度】○：継続実施 ☆：再開・新規

| | |
|--|---|
| 【令和4年度に取り組んだこと】 | |
| 【課題1】 | |
| ＜取組①＞ | <ul style="list-style-type: none"> ★オーラルフレイルをテーマに歯科医師による歯科講演会を3年ぶりに開催 ●高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業において、歯科衛生士による「体操の居場所」でのオーラルフレイルの健康教育の実施と、広報誌等での予防啓発の実施 ●特定健診結果相談会・はつらつ相談で、歯や口腔に関する保健指導の実施 ●マタニティフェアで妊娠期の口腔ケアについて資料を配布 |
| ＜取組②＞ | <ul style="list-style-type: none"> ●後期高齢者歯科健診を節目年齢とオーラルフレイルのハイリスク者を対象に実施 ★歯科講演会において、歯科衛生士によるブラッシング指導を実施 ●養護教諭と子どもの歯科保健の現状や課題について共有 |
| 【令和5年度の取組状況】 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ☆せいか祭りにて「歯の広場」の再開 ○歯科講演会を開催し、予防歯科(日常のケア、定期健診の必要性)について啓発 ☆2歳4か月児健診にて歯科集団指導の再開 | |

基本目標2:楽しく体を動かそう!

(1)運動・身体活動

◇行政の取組み

【達成状況】 達成:○ 未達成:×

| 課題1:子供が身体を使う楽しさを身に着ける | 令和3年度 | 令和4年度 |
|---|-------|-------|
| 取組①親子を対象にした昔遊びや手づくり遊びの場を増やす | | |
| ・親子で参加できるイベントと合わせ身体活動の必要性を学ぶ場所や機会をつくる | × | ○ |
| 取組②関係機関が協力しあい、子どもの体力の向上の取組をする | | |
| ・関係課・体育協会・小中学校と、問題の共有や対策について協議の場を設け取組の充実を図る | ○ | ○ |
| 課題2:みんなが自分にあつた運動を実践する | | |
| 取組①年齢に応じた運動についての情報発信と学ぶ機会を充実させる | | |
| ・運動や外遊びの重要性について、乳幼児健診の場などを利用して啓発を行う | ○ | ○ |
| ・運動の重要性についてデータや数値を活用し、年齢に応じた啓発を図る | ○ | ○ |
| ・ロコモティブシンドロームについて、定期的な広報掲載や啓発場所の拡大を図る | ○ | ○ |
| 取組②専門家による運動相談ができる場を充実させる | | |
| ・専門的な相談の場である特定健診の結果説明会や健康教室の周知を強化する | ○ | ○ |
| ・体育協会など関係機関や団体と連携を図り、相談の場の充実を図る | ○ | ○ |
| 課題3:運動に取り組みやすい環境づくりをする | | |
| 取組①運動に関する仲間づくりやコミュニティができるようなくみづくりをする | | |
| ・健康教室参加者の自主グループづくりの支援をする | × | ○ |
| ・住民協働の活動支援・育成により、運動づくりに取り組む団体数やイベント数を増やす | ○ | ○ |
| 取組②戸外で身体を動かすイベントを定期的に開催する | | |
| ・定期のウォーキングイベントだけでなく、体を動かすイベントを多様な視点で開催する | ○ | ○ |
| ・若い世代が運動するきっかけとして、親子で参加できるイベントを企画・実施する | ○ | ○ |
| 取組③様々な年代の人が楽しく参加できる運動イベントを開催する | | |
| ・ウォークラリーなど誰でも参加できるイベントを実施する | × | ○ |
| 取組④地域でウォーキングロードなどをつくり、イベントを企画する | | |
| ・「歩く」をテーマに住民協働でウォーキングコースの作成やイベントを実施する | ○ | ○ |
| ・「いちご☆体操プロジェクト」でいちご体操の啓発やイベントの拡充を進めていく | ○ | ○ |
| 取組⑤身近に運動を楽しめる施設や場所などの環境を整備する | | |
| ・町内各課が連携して、運動できる環境整備を推進する | ○ | ○ |
| ・無関心層が運動するきっかけづくりとして、健康ポイント制度の導入を進める | ○ | ○ |
| 達成率 | 81.8% | 100% |

【R4年度】●:継続実施 ★:再開・新規 【R5年度】○:継続実施 ☆:再開・新規

【令和4年度に取り組んだこと】

【課題1】

<取組①②> ★「親子で楽しもう! せいかお宝発見わくわく体験」を健康づくり団体(せいか365プロジェクト3団体・精華町スポーツ協会・精華町ふるさと案内人の会)と協働で3年ぶりに開催

【課題2】

<取組①②> ★マタニティフェアにて健康チェック(ロコモチェック、握力測定)の実施
 ●成人保健事業や高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業において、運動の重要性について説明
 ●体操の居場所や介護予防講座(高齢福祉課)について情報提供
 ★健康づくり介護予防サポーター「すてき65メイト」と連携し、がん検診会場にて体力測定を実施(再開)

【課題3】

<取組①②③④> ●せいか365プロジェクトの各活動で農業体験や木工体験などの体験型イベントによる身体活動を増やす企画を実施
 ★「親子で楽しもう! せいかお宝発見わくわく体験」の開催
 ★せいか祭りでスタンプラリーを実施
 <取組⑤> ●せいか祭りや保健事業でせいか365健康ポイント事業のカード登録の勧奨(登録者3521人)
 ★せいか歩数計アプリの機能追加に向けた改修の実施

【令和5年度の取組状況】

☆全世代を対象に「健康・スポーツ交流フェスティバル」(スポーツ協会との共催事業)の開催(予定)
 ○「親子で楽しもう! せいかお宝発見わくわく体験」の開催(予定)
 ☆「いちご☆体操プロジェクト」の町内保育所・幼稚園での活動再開支援
 ☆せいか歩数計アプリの機能追加(クーポン券発券、歩数ランキング機能の追加) ※6月導入
 ○ふれあい祭りやせいか祭りで、せいか365歩数計アプリの登録勧奨の強化

基本目標3:みんなでニコニコ健康生活!

(1)生活習慣病・循環器疾患・がん

◇行政の取組み

【達成状況】 達成:○ 未達成:×

| 課題1:望ましい生活習慣を身につける | 令和3年度 | 令和4年度 |
|---|-------|-------|
| 取組①健康づくりを実践している住民グループを支援する | | |
| ・教室終了後の生活習慣改善につながる住民やグループを支援する | ○ | ○ |
| ・健康づくり活動をするグループや人材を地域の中で発掘する | ○ | ○ |
| 取組②住民に必要な健康情報を発信する | | |
| ・啓発の場を商業施設など人が集まる場所にも増やす | ○ | ○ |
| ・子どもの生活習慣の課題や方策について、小中学校と協議の場をもつ | ○ | ○ |
| ・子どもを対象にした生活習慣病確立のためのリーフレットを作成し、配布する | ○ | ○ |
| 取組③生活習慣病予防のための健康教室や講演会を開催する | | |
| ・若い世代への健康教室や講演会の周知を強化する | ○ | ○ |
| 課題2:健診を活用した健康づくりを推進する | | |
| 取組①地域で情報交換し、受診勧奨しあうしくみづくりをする | | |
| ・地域で活動しているグループと連携し、グループを通じて地域住民への受診勧奨を行う | × | ○ |
| 取組②健診の必要性についての普及啓発を強化する | | |
| ・「家族の健康カレンダー」を活用し、健診の必要性についての啓発を拡充する | ○ | ○ |
| ・関係課や医療機関と連携し、特定健診の対象者全員へ案内を送付する | ○ | ○ |
| ・子宮がん検診で、受診率が低く無関心層の多い20-30歳代への受診勧奨を強化する | ○ | ○ |
| 取組③健診受診後の保健指導を充実させ、自己管理ができるように支援する | | |
| ・新たな健康教室を開催し、保健指導メニューの充実を図る | ○ | × |
| ・生活改善に向けた支援や指導について、訪問や電話など積極的なアプローチをする | ○ | ○ |
| 取組④みんなが受けやすい健診体制を整備する | | |
| ・乳がん検診の受診場所の拡大や、子宮がん検診の受診期間の拡充を図る | ○ | ○ |
| ・健(検)診時の託児を設ける | ○ | ○ |
| 達成率 | 92.9% | 92.9% |

【R4年度】●:継続実施 ★:再開・新規 【R5年度】○:継続実施 ☆:再開・新規

| |
|---|
| 【令和4年度に取り組んだこと】 |
| 【課題1】 |
| <取組①> ●健康教室参加者にせいか365プロジェクトの活動の周知と参加・参画の勧奨 |
| <取組②> ★健(検)診啓発場所の拡充(商工会、サンフレッシュ、薬局、コンビニ、文化サークル、デジタルサイネージ) |
| ●小中学校の養護教諭と子どもの健康問題や正しい生活習慣の確立に向けて現状と対策を協議 |
| <取組③> ★「子どものテレビやゲーム時間と健康」をテーマに健康講演会を開催、聴講しやすい工夫としてオンラインにて配信 |
| ★相楽薬剤師会の協力のもと、薬をテーマに講演会を新規で実施 |
| 【課題2】 |
| <取組①> ★住民団体(せいか365プロジェクト、民生児童委員、文化サークル等)を通じて、健(検)診受診勧奨を実施 |
| <取組②> ●20~30歳代の女性へ子宮頸がん検診の再勧奨を実施 |
| ●高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業において、健康状態不明者の訪問を実施し、健診の受診勧奨を実施 |
| <取組③> ★結果相談会未受診者に対して、電話や訪問等で保健指導を実施 |
| <取組④> ●集団がん検診で託児を設定 |
| ★日曜日に集団がん検診の実施 |
| 【令和5年度の取組状況】 |
| ☆集団特定健診及びがん巡回検診、人権センターでの健(検)診の再開 |
| ☆特定健診、肺がん検診、大腸がんの再勧奨の実施と再受診の機会の設定(R6年1月予定) |
| ☆集団健(検)診の週末実施の拡充(土曜開催追加) |
| ☆結果相談会の実施場所を拡充(新規:アルプラザ木津) |
| ○住民団体に協力による地域住民へ受診勧奨の強化 |

基本目標3:みんなでニコニコ健康生活!

(2)たばこ・アルコール

◇行政の取組み

【達成状況】 達成:○ 未達成:×

| 課題1:喫煙率を低下させる | 令和3年度 | 令和4年度 |
|--|-------|-------|
| 取組①禁煙・分煙を推進する | | |
| ・施設の禁煙対策が進むよう働きかける | ○ | ○ |
| 取組②COPDの知識を普及啓発する | | |
| ・COPDの啓発について、禁煙対策と一体的にすすめる | ○ | ○ |
| ・喫煙者に対して、COPDのスクリーニング票を活用した啓発や予備軍への指導を行う | ○ | ○ |
| 取組③喫煙による健康への影響について情報提供する | | |
| ・京都府・学校との連携で未成年者への教育内容の充実を図る | ○ | ○ |
| ・妊婦の喫煙状況を把握し、喫煙者については個別的な禁煙支援をしていく | ○ | ○ |
| ・各種母子保健事業を通じて養育者・同居者の禁煙状況を把握し、啓発媒体を活用した禁煙支援、啓発を行う | ○ | ○ |
| ・禁煙希望者に、禁煙のための情報提供や禁煙外来などの支援を受けられる場所を掲載したチラシを作成し配布する | × | ○ |
| ・広報誌やホームページ、キャラクターの活用など多様な媒体を活用して啓発を強化する | ○ | ○ |
| ・世界禁煙デーや禁煙週間に積極的な啓発に取り組む | ○ | ○ |
| 課題2:適切なお酒との付き合い方が理解できる | | |
| 取組①アルコールが健康に及ぼす影響や適切な飲酒量について情報提供する | | |
| ・京都府、学校と連携し教育内容の充実を図り、未成年者への教育を強化する | × | × |
| ・妊婦教室で啓発を図る | ○ | ○ |
| ・妊婦届出時に飲酒状況を把握し、飲酒者に対しては個別支援を実施する | ○ | ○ |
| ・多量飲酒者(アルコール依存症)への支援は、京都府と連携した個別支援を進める | ○ | ○ |
| ・断酒会、アルコール依存症者治療対応病院などの情報提供を行う | ○ | ○ |
| ・広報誌やホームページ、キャラクターの活用など多様な媒体を活用して啓発を強化する | ○ | ○ |
| 達成率 | 86.7% | 93.3% |

【R4年度】●:継続実施 ★:再開・新規 【R5年度】○:継続実施 ☆:再開・新規

| 【令和4年度に取り組んだこと】 |
|---|
| <p>【課題1】</p> <p><取組①> ★庁内職員向け広報誌に禁煙情報を掲載</p> <p><取組②> ●保健事業でCOPDについてのポスターを掲示</p> <p><取組③> ★ホームページや広報誌に禁煙情報や電子タバコ、禁煙外来一覧を掲載</p> <p>★喫煙防止のリーフレットを作成し、新成人(高校3年生の学年)に送付</p> <p>●小中学校の養護教諭と連携の場を小中学生のタバコに関する現状を共有</p> <p>●窓口や健(検)診時に禁煙のリーフレットを配架</p> <p>【課題2】</p> <p><取組①> ★お酒についてのリーフレットを作成し、新成人(高校3年生の学年)に送付</p> <p>●養護教諭と連携の場を持ち現状課題の共有</p> |
| <p>【令和5年度に取組状況】</p> <p>○がん検診や結果相談会で禁煙やCOPDにまつわるリーフレットの配布と保健指導の実施</p> <p>☆母子手帳アプリを活用した禁煙、適正飲酒について啓発</p> <p>☆せいか365職員運動推進部会で職員向けに禁煙の啓発の実施</p> |

基本目標4:笑顔でいきいき過ごしましょう!

(1) 休養・こころの健康づくり

◇行政の取組み

【達成状況】 達成:○ 未達成:×

| 課題1:うつ病など、こころの病気を予防する | 令和3年度 | 令和4年度 |
|---|-------|-------|
| 取組①こころの病気についての正しい知識と理解を促進する | | |
| ・健康教室や講演会、健診で自殺、うつ病などこころの健康づくりに関する啓発を図る | ○ | ○ |
| ・自殺予防週間や自殺対策強化月間に、積極的な啓発に取り組む | × | × |
| 取組②心の病気について、相談や支援できる人材を育成する | | |
| ・京都府や関係課と連携し、こころの健康推進員の育成や事業の周知を図る | × | ○ |
| 取組③こころの病気の専門的な相談窓口の存在について周知する | | |
| ・相談窓口になる機関について周知を進める | ○ | ○ |
| 取組④こころの病気をもつ人を支える専門機関のネットワークを強化する | | |
| ・関係機関と連携し、こころの病気をもつ人を支える居場所づくりを目指す | ○ | ○ |
| ・関係機関と連携して、自殺対策の強化を図る | ○ | ○ |
| 課題2:楽しく安心して子育てができる | | |
| 取組①地域で子育て家庭を見守り、支援する | | |
| ・育児不安が強い養育者や問診票で支援が必要と判断された者へのサポートを充実させる | ○ | ○ |
| ・母子保健事業の充実と関係機関との連携により、地域で子育て支援をするネットワークづくりを進める | ○ | ○ |
| 取組②地域の中で子育てについて相談・支援できる人材を育成する | | |
| ・地域での子育ての相談・育児サポートができる人材を見つけ、活動ができる場を紹介する | × | ○ |
| 取組③母子保健・子育て支援事業を充実させる | | |
| ・妊娠期からの切れ目のない支援が行えるしくみをつくる | ○ | ○ |
| ・母子保健事業の機会を活用し、若い世代に対し、睡眠や休養についての啓発を行う | ○ | ○ |
| ・育児で孤立する人や育児に肯定感を持っていない人を母子保健事業を通じて把握し、安心して子育てができるように支援する | ○ | ○ |
| 取組④いろいろなニーズに対応した子育て支援情報を発信する | | |
| ・町内全中学校での乳幼児交流事業の実施を目指し、他課と連携する | ○ | ○ |
| 達成率 | 76.9% | 92.3% |

【R4年度】●:継続実施 ★:再開・新規 【R5年度】○:継続実施 ☆:再開・新規

| |
|---|
| 【令和4年度に取り組んだこと】 |
| 【課題1】 |
| 〈取組①〉 ●がん検診時に「こころの相談室」など相談先について啓発 |
| 〈取組②③〉 ●こころの病気を抱える人に対して、受診調整や福祉サービスの利用調整の実施 |
| ●高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業において、健康状態不明者への訪問を強化 |
| ●窓口等で「いのちの電話」などの相談場所の案内を配架 |
| 〈取組④〉 ●せいか365プロジェクト等の住民団体と連携し、「居場所”や”つながり”を意識した活動の継続支援の実施 |
| 【課題2】 |
| 〈取組①②③〉 ★母子健康包括支援センター運営検討委員会を3年ぶりに対面で開催し、関係機関同士の顔の見える関係づくりを実施 |
| ★子育て支援センターとの連携事業「マタニティフェア」(年4回)を新規に実施 |
| 〈取組④〉 ●中学生と赤ちゃんの交流事業の代替え事業として、中学校で沐浴体験授業の実施 |
| 【令和5年度の取組状況】 |
| ○保健事業・個別支援の継続と、健康教室等での仲間づくりの支援の継続 |
| ☆母子健康包括支援センター運営検討委員会の実施回数の拡充と母子保健事業での関係機関との連携強化 |
| ☆産前産後支援事業の拡充による医療機関との連携強化(新規:産科受診等支援事業) |
| ☆マタニティフェアに主任児童委員コーナーを新設し、地域の支援者の周知と支援者間の連携を強化 |

基本目標4:笑顔でいきいき過ごしましょう!

(2)生きがい・ふれあい・社会参加

◇行政の取組み

【達成状況】 達成:○ 未達成:×

| 課題1:自分を認めた生き方ができる | 令和3年度 | 令和4年度 |
|---|-------|--------|
| 取組①自己肯定感を高める学習の場を作る | | |
| ・保健事業で、元気増進軸を増やすことを意識した運営をしていく | ○ | ○ |
| ・子育て世代包括支援センターを設立し、妊娠期から切れ目なく、自分らしく安心して子育てが続けられるような支援の充実を図る | ○ | ○ |
| 課題2:社会の中で自分らしい力を発揮できる | | |
| 取組①若い世代の人が参加できる仕組みを考え、世代間交流の機会を持つ | | |
| ・中学生と赤ちゃんの交流会を拡充できるよう連携する | ○ | ○ |
| ・若い世代のニーズ把握を進める | ○ | ○ |
| 取組②地域のリーダーを育成する | | |
| ・事業を通じてリーダーを発掘し、地域型のせいか健康づくりプロジェクトの拡大を図る | × | ○ |
| ・せいか健康づくりプロジェクトの参画者、プロジェクト数を増やす | × | ○ |
| 取組③自分らしい力を発揮する場の周知をする | | |
| ・せいか健康づくりプロジェクトに参加・参画しやすいように、活動やルールなどの周知を行う | ○ | ○ |
| ・社会活動に積極的な60歳前後にターゲットを絞って周知を行う | × | ○ |
| ・パネルの設置など、健康づくり情報が得やすい工夫を図る | ○ | ○ |
| 達成率 | 66.7% | 100.0% |

【R4年度】●:継続実施 ★:再開・新規 【R5年度】○:継続実施 ☆:再開・新規

| |
|---|
| <p>【令和4年度に取り組んだこと】</p> <p>【課題1】</p> <p>〈取組①〉 ●保健指導や健康教室において、病気予防だけでなく元気増進の視点も取り入れて事業を実施 ★出産・育児に前向きに取り組めるをテーマに、マタティフェアを新規実施</p> <p>【課題2】</p> <p>〈取組①〉 ●中学生と赤ちゃんの交流事業の代替え事業として、中学校で沐浴体験授業の実施</p> <p>〈取組②〉 ★せいか365プロジェクトネットワーク会議を3年ぶりに対面で実施 ★第3期健康増進計画策定に向けてせいか365プロジェクト参画者を対象にワークショップを開催し、町の健康課題の共有と今後の活動について検討の場を設定</p> <p>〈取組③〉 ★せいか365プロジェクトのホームページをアクセスしやすいように整理 ●家族の健康カレンダーにせいか365プロジェクトの紹介記事を掲載 ●健診結果相談会で、せいか365プロジェクトの活動を周知 ★健康づくり活動の周知場所の拡充(新規:せいかガーデンシティ)</p> |
| <p>【令和5年度に取組状況】</p> <p>○せいか365プロジェクトのコロナ後の活動再開支援と住民主体の活動への支援</p> |

②各基本目標に共通した取り組み

しくみづくり・人づくり・プロジェクトづくり

【R4年度】●:継続実施 ★:再開・新規 【R5年度】○:継続実施 ☆:再開・新規

【令和4年度に取り組んだこと】

〈しくみづくり〉

庁舎内各課との連携・協働

●せいか365職員運動推進部会員とこれまでせいか365研修に参加していない職員を対象に、SDGsと協働をテーマにまちづくりの企画を行う研修を実施

関係機関・団体との連携・協働

★せいか365健康ポイント事業協賛店の増加(R3.4月45店舗→R4.4月48店舗)

★せいか祭りや健診結果返却会で、健康チェックなど365健康応援団と協働による活動を実施

住民との連携・協働

★第3期健康増進計画策定に向け、せいか365プロジェクトのメンバーを参集し、協働でワークショップを開催(参加者:9月15日23人、10月5日26人)

多様な専門家のネットワークづくり

★精華町母子健康包括支援センター運営検討委員会を対面形式で再開し、関係機関との連携を強化した

●養護教諭との連携会議を実施し、現状と課題の共有を図り顔の見える関係づくりを行った

〈人づくり〉

●職員の住民協働についての理解を深めるため、SDGsと協働をテーマとした人材育成研修を実施

★「親子で楽しもう！せいかお宝発見わくわく体験」の実行委員会メンバーにせいか365職員運動推進部会が加わり、企画実践することで人材育成の場となった

〈プロジェクトづくり〉

●健康教室でせいか365プロジェクトに協力を依頼し参加者へせいか365プロジェクトへの参加勸奨を実施

【令和5年度に取り組むこと】

○せいか365職員運動推進部会に加入歴のない職員を新規に部会員になるように調整を図る

☆せいか365健康ポイントの「アプリ版」の充実を図るため、協賛店を拡充

☆食生活改善推進員(あすなる会員)養成講座の実施

☆せいか365健康応援団とのタイアップ事業を拡充する(健康・スポーツ交流フェスティバル)

○せいか365プロジェクトの活動支の継続